

TEL 08512-2-0510
FAX 08512-2-0512
携帯電話 090-5261-7064
ホームページ <http://www.kyousei.gr.jp/>

木々の花が芽吹き始める様子に春の訪れを感じる季節になりました。天気の良い日には園庭に出て保育者や異年齢で関わりながら元気に体を動かして遊んでいます。

今年度もあと一ヶ月となりました。子どもたちが就学や進級を楽しみに過ごしていけるようにしていきたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様には保育や行事等でたくさんのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。職員一同心より感謝申し上げます。



つ・ぶ・や・き

～駐車場から保育所までの道中・・・

ふじ組の親子さんの会話より～

母 「きょうはなにしておそぶ？」

Aさん 「OOちゃんきてるかな？」

Aさん 「おにごっこ」と・・・

母 「たのしいね」

近くで一緒に歩いている保育者に、保護者様が「もう1年生になったらこうやって歩くこともないなんて寂しくなってきました」と話してくださいました。

駐車場からの道のりは、こうやって親子で何気ない会話をしたり、他の親子さんともお話ししながらの登降園！大切な時間になりますね。



隠岐共生学園第一保育所 R6. 3月 担当：金井 春美

今年度の重点目標

- 一人ひとりが安心して過ごす中で、自分の思いをのびのびと表す
- 日々の生活や遊びに意欲的に取り組む心を育てる

3月のねらい

食育

・みんなで楽しく食べて、思い出を作ろう。

0歳児 (ひよこ)

・保育者と一緒に季節の変化を感じたり春の自然を見つけたりしながら散歩や戸外遊びを楽しむ。

1歳児 (もも)

・保育者や周囲の子どもと一緒に簡単な言葉でやりとりをしながら遊ぶ。

2歳児 (さくら)

・保育者や周りの子どもたちと一緒に戸外で遊び、日差しの暖かさや草花に触れて、春の訪れを感じる。

3歳児 (すみれ)

・様々な遊びを通して、友だちや異年齢で関わることを楽しみながら進級することに期待を持つ。

4歳児 (ゆり)

・様々な活動に自信をもって取り組み、進級することへの期待や喜びを持つ。

5歳児 (ふじ)

・保育所での生活を振り返る中で、友だち同士認め合い協力して行動する。

<3月の行事予定>

2日(土) おわかれ会(ふじ組保護者様参加)

7日(木) 一日入園

(令和6年度入所される子どもさんと保護者様)

防災訓練(火災)

15日(金) 誕生会



20日(水) 春分の日

23日(土) 卒園式(ふじ組保護者様参加)

(ゆり組参加)

28日(木) 布団持ち帰り

年度末の為、衣類等も持ち帰りとなりますので、確認して新年度に持って来てください。又、名前の確認もお願いします。

29日(金) 新年度準備の為、休園

4月行事予定

1日(月) 始業式

新年度が始まります

2日(火) 入園式

新しいお友だちを迎えます



苦情・ご意見・ご要望(令和6年2月)

0件

「鬼が島へ いざ! 鬼退治!!」



各クラスで“とべら”をあぶり、豆まきをしました。

豆まきに見立てた新聞紙ボールで鬼退治!! 鬼に尻込みする子どももいましたが、勢いよく「おにはそと!」とボールを投げる子どもたちでした。“泣き虫鬼”“怒りんぼ鬼”“いじわる鬼”など心の中の鬼を退治したら、次は福の神の登場になんとまたびっくり! これからも伝統行事を大切に子どもたちに伝えていきたいと思います。

パチパチ・・・
おとがする!



「とべら」だよ



鬼退治!!
がんばるぞ〜!



「おにはそと!」



「福の神」
だよ



「おにさんだね〜」



おにランチ

「おにたべたよ!」
「おいし〜」



「恵方巻き」
だまってたべるよ!



いっしょにあそぼう! (ふじ組・祖父母参加)

いつもお世話になっているおじいちゃんおばあちゃんをお招きして“一緒に遊ぼう会”をしました。こま、かるた、折り紙、あやとり、お手玉等好きな遊びを一緒に楽しみ、笑顔がいっぱい、温かい雰囲気子どもたちはとても嬉しそうでした。参加していただきありがとうございました。

おじいちゃん
おばあちゃん
だいすき



こんなあそびをしています

天気の良い日は、戸外に出て体を動かして遊んだり、友だちを誘い合いごっこ遊びや年齢に応じた簡単なルールのある遊びを楽しんでいます。また異年齢で一緒に遊ぶ姿も見られます。

友だちの近くが嬉しかったり、友だちと協力したりと一緒に遊ぶ楽しさを感じています。

(ふじ組・さくら組)



(もも組)



(ひよこ組)



(ゆり組)



(すみれ組)



ホームページ

http://www.kyousei.gr.jp

TEL 08512-2-0129

FAX 08512-2-0210

携帯 090-5261-7065

木々のつぼみも次第に大きくなり、ふじ組が植えたチューリップの球根の芽が出はじめるなど、春の訪れを感じる頃となりました。子どもたちは、“つくしのぼうや”や“うれしいひなまつり”の歌を歌ったり、天気の良い日には園庭に出て保育者や異年齢と関わりながら元気に体を動かして遊んでいます。

ふじ組の子どもたちは、一日入学を終えて、一年生への期待が一段と高まり、ますます色々なことへの意欲が見られるようになりました。また、他の組の子どもたちからは「もうすぐ〇〇組さん！」という嬉しそうな声が聞かれます。

今年度もあと一ヶ月となりました。子どもたちが就学や進級を楽しみにしながら過ごしていけるようにしていきたいと思えます。

この一年、感染症の状況を考慮しながらではありましたが、保護者の皆様、地域の皆様には保育や行事等でたくさんのご理解とご協力をしていただき、本当にありがとうございました。職員一同、心より感謝申し上げます。



玄関やにじいろギャラリーに七段飾りや子どもたちが作った素敵なおひな様が飾られました。

3月3日のひな祭りは別名『桃の節句』とも呼ばれ、お子さまの成長と健康を願う年中行事です。平安時代の子どもたちの間で流行していた“ひいな遊び”がひな祭りの起源とされており、厄払いの行事として古くから親しまれてきました。

隠岐の島では、旧暦でお祝いしますので、まだもう少しおひな様を飾って楽しむことができます。



隠岐共生学園第二保育所 3月

【今年度の重点目標】

- ◎ 夢中になってやってみよう！
 - ・“おもしろそう”“なんだろう”“やってみよう”と身近な環境に興味や好奇心をもってかかわったり、友だちと一緒に楽しめる子どもを育てます。
- ◎ 自分も大事！みんなも大事！
 - ・保育士等や友だちにありのままの自分を認められる体験を重ねながら、一人ひとりが自己発揮したり、友だちのよさも認められる子どもを育てます。

3月のねらい

- 食育**
 - ・みんなで楽しく食べて思い出をつくらう
- 保健**
 - ・就学・進級に向けて生活リズムを整え、心身ともに安定して過ごす
- 0歳児 (ひよこ組)**
 - ・簡単な身の回りのことに興味を持ち、保育者と一緒にやってみようとする
- 1歳児 (もも組)**
 - ・春の心地よさを感じられる環境の中で、戸外等で保育者や周囲の子どもたちとあそぶことを楽しむ
- 2歳児 (さくら組)**
 - ・簡単なきまりのある遊びを通して、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じる
- 3歳児 (すみれ組)**
 - ・様々な遊びを通して友だちや異年齢で関わることを楽しみながら、進級することに期待を持つ
- 4歳児 (ゆり組)**
 - ・友だちや異年齢と関わる中で進級に期待を持ち、様々な活動に意欲的に取り組む
- 5歳児 (ふじ組)**
 - ・就学への期待と意欲を高めながら、自信をもって過ごす

3月行事予定



- 2日(土) おわかれ会
 - ふじ組の子どもたちと保護者様のお楽しみ会をします。(感染症予防の為クラスごとに時間をわけて行います。)
 - ふじ2組: 9:00~10:20
 - ふじ1組: 10:40~12:00
- 6日(水) 一日入園
 - 令和6年度に入園される新入児と保護者様をお迎えします。
- 8日(金) 防災訓練
- 13日(水) 園内おわかれ会
- 14日(木) 誕生会
- 20日(水) 春分の日
- 23日(土) 卒園式(ふじ組保護者様参加)
- 28日(木) 修了式
- 29日(金) 休園(新年度準備の為)



4月行事予定



- 1日(月) 始業式
- 2日(火) 入園式

※行事は変更になることがあります。変更になる場合は、その都度お知らせ致します。

2月の苦情・ご意見・ご要望等の件数について

苦情	ご意見・ご要望
0件	0件

色々なご意見をお寄せください。お待ちしております！

豆まきをしたよ！（節分）

鬼は～そと～！！



各クラスでとべらをあぶったり豆を炒りました。とべらを火にかざすと“パチパチ”と音がして、この音を聞くと鬼が嫌がるという事を聞いた子どもたちは興味津々で見っていました。

5歳児は豆を使って、0～4歳児は、新聞の玉で豆まき（ごっこ）をしました。保育者の鬼に驚く様子もありましたが「鬼はそと～！」と、真剣な表情で投げたり、ゆり組、ふじ組の子どもたちは「泣き虫鬼を追い出すぞ！」「いじわる鬼もいなくなれ～！」と、心の中の鬼を退治する姿が見られました。

鬼がいなくなり、福の神がやってくると…、「いい神様が来てくれたね！」と、笑顔の子どもたちでした。

昔からの風習をこれからも大切に伝えていこうと思います。

豆まきの後・・・

保育者：「みんなは、なんの鬼をおいだしたの？」

子どもたち：「おこりんぼ鬼～！」「なきむし鬼！！」

保育者：「ほかには？」

Aさん：「え～っ、ユーチューブばかり見らん鬼とか～」

Bさん：「ぼく、ゲームばかり鬼！」

“心の中の鬼”にも現代ならではのメディアの状況が現れて驚きました。子どもたちもそれに気付いている声が聞かれましたが、メディアとの上手な付き合い方について改めて考えさせられました。

“メチのいた島”の絵本から・・・

2月22日の『竹島の日』に竹島の場所を地図で見たり、保育者が“メチのいた島”の絵本を紹介しました。絵本の中に出てくる“メチ”（ニホンアシカ）の鳴き声はどっちかな？と、アシカとオットセイの鳴き声を聞いて当てっこをしたり、竹島周辺に生息しているアワビやワカメの大きさを知って「おっきい～！！」と驚きました。背の高い保育者と背比べする様子にも興味津々でした。

給食では、サザエご飯（隠岐近海で採れたサザエを使ったもの）を食べて、自分が住んでいる“隠岐”に興味をもつ機会となりました。



おおきなワカメ！
すこいな～！！



～毎日の繰り返しの中や友だちと関わる中で
心も体もたくましくなりました～

ひよこ組（0歳児）

一人ひとりのペースに合わせながら離乳食が進み、手づかみ食べからスプーンを使ったり、しっかり噛んで食べるようになりました。また、周囲の子どもたちに興味が出始め、「いっしょに～！」と、言うように真似をして遊ぶことを楽しむようになりました。



さくら組（2歳児）

ひも通しや洗濯ばさみ遊び、ハサミや折り紙など手先を使う遊びを繰り返し楽しむ経験が生活面につながり、箸を持って食べたり衣類の裏返しやジャンパーのファスナーを自分でするようになってきました。また、脱いだ服をたたんで「できたよ～！」と喜ぶ姿が見られました。



すみれ組（3歳児）

身の回りのことを自分からすすんでできるようになったり、生活の中で見通しをもととする姿が見られるようになりました。はじめは、何人かでしていたごっこあそびも「いっしょにしようよ！」と、たくさんの友だちとイメージしたことを出し合いながら遊ぶ姿が見られるようになりました。



ゆり組（4歳児）

様々なあそびや活動を友だちと一緒にする中で関りが広がり、友だちの思いを聞こうとしたり、ちょっと我慢したり、譲ったりする姿が見られるようになりました。友だちの姿を認め合うことをたくさん経験し、様々な活動に自信を持って取り組むようになってきました。



ふじ組（5歳児）

様々なことにはりきってチャレンジしてきたふじ組さん。友だちと協力して話し合う姿も見られるようになりました。また、自分のことだけでなく、友だちのことを考えたり、相手のことを思って行動する優しさにも心の成長を感じました。もうすぐ、一年生！！楽しみです！